

2 班班山行 低山なのに高度感あふれる岩殿山

日 時 : 2021. 11. 13 (土)

参加者 : L H谷 SL S藤 M山 S井 N村 T内 I貝 O川
M下 野N崎

コースタイム : 大月駅 8 : 55-畑倉登山口 9 : 30-岩殿山 10 : 10/10 : 30-
天神山 12 : 20-稚児落とし 12 : 45-13 : 00-大月駅 14 : 15

斉藤剛さんの提案で岩殿山を選びました。退会された西沢さんが好んで登っていたそうです。要塞のようにそびえたつ特徴ある山容、大月を通るたび、岩殿山を眺めてきたのですが、実際に登ったのは今回が初めてでした。



岩殿上登山口は現在通行禁止のため、その先の畑倉登山口から登ります。山頂には本丸跡の解説板が立っており、ここが山城であったことがわかります。山頂から少し下ったところにある展望台からは大月市内や三ツ峠山、富士山が一望できました。

この後、稚児落としに向かいます。稚児落としというのは、岩殿山城の側室の子が敵から逃れる途中、泣き出したため谷に投げ捨てられた、という伝説から来ているのだそうです。鎧岩という岩場がでてきますが、ここは窪みがしっかりあるのでさほど不安なく登れます。さらに兜岩とい

う大岩壁がそびえたっていますが、残念なことに（うそです）通行禁止のため、巻道を通ります。ロープはついているようですが、一体どうやってここをトラバースし 90 度近い絶壁を登るのでしょうか？ この巻道も急降下があり気が抜けません。

稚児落としは迫力満点！！634mとスカイツリーと同じ高さの低山ですが、高度感が半端ありません。ガイドブックには「一般向け」「初心者向け」となっておりますが、決して鵜呑みにしませんように。低山なのに高度感あふれる岩殿山でした。

久々の会山行でいろいろご迷惑をおかけしましたこと、この場をお借りしてお詫びします。メンバーの皆様、ありがとうございました。 記 廣谷

